

タイトル
～サブタイトル～

【論文要約】

この枠内に論文の要約を入力してください。
一般論文の要約は 500 字以上 600 字以内、小論文の要約は 250 字以上 300 字以内です。
目的、背景、主張すべき点、結論を要領良く、規定文字数以内にまとめてください。

執 筆 者	日本ユニシス(株)広報部	論文太郎
共同執筆者		
共同執筆者		

執筆者の皆様には自己申告をお願い致します。
事務局でもカウントし、大差があり規定から外れるようであれば、再カウントをお願いすることがあります。

→ **【原稿量】**
要約: 字
本文: 字
図表: 枚

【目次】

1. はじめに.....	3
1.1. 見出し 2.....	3
1.2. 見出し 2.....	3
1.3. 見出し 2.....	3
1.4. 見出し 2.....	3
2. 見出し 1.....	3
2.1. 見出し 2.....	4
2.1.1. 見出し 3.....	4
2.1.2. 見出し 3.....	4
2.1.3. 見出し 3.....	4
2.2. 見出し 2.....	4
2.3. 見出し 2.....	4
3. 見出し 1.....	4
3.1. 見出し 2.....	4
3.2. 見出し 2.....	4
3.3. 見出し 2.....	4
4. おわりに.....	4
4.1. 見出し 2.....	4
4.2. 見出し 2.....	4
4.3. 見出し 2.....	4
【参考文献】.....	4

Wordの目次登録フィールド(TCフィールド)を使用し、
フィールド更新することで、「スタイル：見出し1-3」までの修
正を反映させています。
参考URL) <http://support.microsoft.com/kb/212346/ja>

1. はじめに

スタイル：見出し1

「課題の提示」、「その背景」、「取上げる理由」など。
事例紹介論文であれば、「外部環境」、「内部環境」など。

1.1. 見出し2

スタイル：見出し2

「仮説の提示」と「データによる検証」など。
事例紹介論文であれば、「企業における課題の提示」、「その課題背景」、「IT 化の理由」など。

1.2. 見出し2

見出し2の本文

表 1.支部別、年度別

	北海道	東北	新潟	関東	静岡	中部	関西	北陸	中国	九州
2011										
2010										
2009										

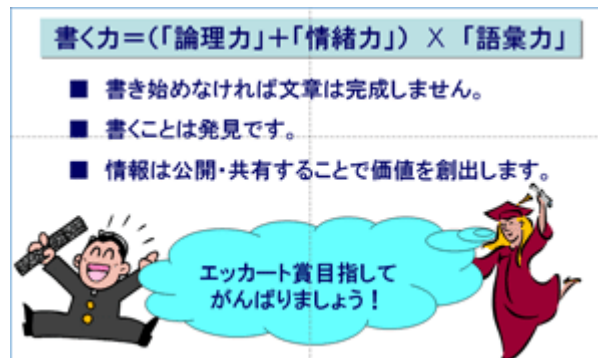


図 1.書くちからとは

1.3. 見出し2

1.4. 見出し2

2. 見出し1

「解決の方法と結果」など。
事例紹介論文であれば、「事例概要紹介」など。

2.1. 見出し 2

2.1.1. 見出し 3

見出し 3 の本文

2.1.2. 見出し 3

2.1.3. 見出し 3

スタイル：見出し3

2.2. 見出し 2

2.3. 見出し 2

3. 見出し 1

「結論の含意」、「未解決の問題」、「扱わなかった問題」、「今後の課題」など。

事例紹介論文であれば、「課題解決方法と IT 化の結果、特徴」、「IT 化による成果」、「未解決の問題」、「IT 化できなかった問題」、「今後の課題」など。

3.1. 見出し 2

3.2. 見出し 2

3.3. 見出し 2

4. おわりに

「他の人の業務と比較するなどし、結論を確認」、「指導者や協力者に対して謝辞を述べる」など。

事例紹介論文であれば、「他社事例、過去経験などとの比較で、結論を確認」、「指導者や協力者に対する謝辞」など。

4.1. 見出し 2

4.2. 見出し 2

4.3. 見出し 2

【参考文献】

1. 著者名あるいは編者名、出版年、書名、出版社、総ページ数
2. 著者名、出版年、論文のタイトル、論文の掲載された本/雑誌名、掲載雑誌の巻数/号数、掲載ページ、論文集等の編者名と出版社
3. 新聞名、記事が掲載された日付(朝夕刊の別)、記事のタイトル
4. Web ページのタイトル、URL、アクセスした日付